

平成 28 年 5 月 17 日

株式会社山陰合同銀行

## 『とっとり大学発・産学連携ファンド』第 2 号案件決定！

～新素材ベンチャー企業「株式会社マリンナノファイバー」へ 178 百万円の出資～

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）は、平成 27 年 1 月 1 日付で鳥取大学発のベンチャービジネスを資金と経営の両面でサポートするために標記ファンドを設立しましたが、今般第 2 号案件として、新素材ベンチャー企業である『株式会社マリンナノファイバー』へ 178 百万円を出資いたしました。

『株式会社マリンナノファイバー』は、廃棄されるカニ殻から抽出する新素材「キチンナノファイバー」を製造・販売するとともに、新たな用途・製品の研究開発を行う企業です。この「キチンナノファイバー」は、食品・化粧品・農業・医薬品等の様々な分野で、多様な機能性を持つ「夢の新素材」としての活用が期待されています。

標記ファンドからの出資により、設備投資や雇用創出、大学の研究シーズの積極活用を図り、産学連携で鳥取発・新産業の創造を目指します。

つきましては、鳥取大学において下記の通り記者会見を行うこととなりましたのでお知らせいたします。

山陰合同銀行は平成 26 年 12 月 11 日付で鳥取大学と締結した「大学発ベンチャー等支援に関する協力協定書」に基づき、鳥取大学と民間企業による共同研究などの産学連携活動を今まで以上に推進するとともに、標記ファンドを積極的に活用することを通して、やる気のある経営者、新たなビジネスに挑戦する起業家の熱い挑戦を応援して参ります。そして、今後も地域経済の活性化をはじめとした地方創生の諸施策に積極的に関与して参ります。

記

### 【記者会見】

日 時	平成 28 年 5 月 19 日（木） 14：00～15：00
会 場	鳥取大学 広報センター2F <鳥取県鳥取市湖山町南 4 丁目 101 番地>
出席予定者 (敬称略)	株式会社マリンナノファイバー 社長 伊福 伸介 国立大学法人 鳥取大学 学長 豊島 良太 株式会社 地域経済活性化支援機構 常務 渡邊 准 株式会社 山陰合同銀行 専務 山本 陽一郎

【出資先の概要】

商 号	株式会社マリンナノファイバー
所 在 地	鳥取県鳥取市湖山町南 4 丁目 101 番地（鳥取大学内）
代 表 者	代表取締役社長 伊福 伸介
事 業 内 容	キチンナノファイバーの研究開発・製造・販売

【ファンドの概要】

名 称	とっとり大学発・産学連携ファンド
ファンド総額	10 億 2 千万円
投 資 対 象	①鳥取大学の研究シーズを基にした起業 ②鳥取大学の研究シーズを技術移転し事業化を図る既存企業
出 資 者	山陰合同銀行 ごうぎんキャピタル REVIC キャピタル※
ファンド 運 営 者	ごうぎんキャピタル REVIC キャピタル※
設 立 日	平成 27 年 1 月 1 日

※REVIC キャピタルは株式会社地域経済活性化支援機構のファンド運営を行う子会社。

以 上